



1. 先週の市場動向

【先週の市場の振り返り】

<株式>	先々週末 2021/8/27	先週末 2021/9/3	前週比
NYダウ (米国)	35,455.80	35,369.09	▲0.24%
日経平均株価 (日本)	27,641.14	29,128.11	5.38%
DAX指数 (ドイツ)	15,851.75	15,781.20	▲0.45%
FTSE100指数 (英国)	7,148.01	7,138.35	▲0.14%
上海総合指数 (中国)	3,522.16	3,581.73	1.69%
香港ハンセン指数 (中国)	25,407.89	25,901.99	1.94%
ASX指数 (豪州)	7,488.30	7,522.90	0.46%
MSCI AC アジア (除く日本)	993.54	1,023.29	2.99%
<リート>	先々週末	先週末	前週比
グローバル	729.50	747.50	2.47%
アジア・パシフィック (除く日本)	1,197.54	1,220.48	1.92%
<債券> (利回り) (%)	先々週末	先週末	前週差
米国10年国債	1.308	1.324	0.016
日本10年国債	0.020	0.036	0.015
ドイツ10年国債	▲0.412	▲0.360	0.052
英国10年国債	0.592	0.623	0.031
<為替>	先々週末	先週末	前週比
ドル円	109.98	109.67	▲0.28%
ユーロ円	129.62	130.29	0.52%
ユーロドル	1.1786	1.1881	0.81%
豪ドル円	80.23	81.64	1.75%
<商品>	先々週末	先週末	前週比
商品 (CRB指数)	219.18	220.11	0.43%
原油先物価格 (WTI)	68.74	69.29	0.80%

<株式>

世界の主要株式市場は高安まちまちとなりました。米国株式市場では、NYダウが小幅安となる一方、ナスダック総合は最高値を更新しました。注目された週末の米雇用統計では、非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に下回り、景気回復への懸念からNYダウが下落する一方、早期の量的金融緩和の縮小（テーパリング）観測が後退したことから、ナスダック総合は一段と上昇しました。NYダウは週間で0.24%下落しました。日本株式市場は、前週末の米株式市場上昇を受けて週初から上昇して始まり、週末にかけて一段高となりました。日経平均株価は28,000円を回復した後も連日続伸し、週末には菅首相の総裁選挙不出馬の表明を受けて次期政権の経済対策期待から2カ月ぶりに29,000円を回復しました。週間では5.38%の大幅上昇となりました。一方、欧州株式市場では、独DAX指数が0.45%、英FTSE100指数が0.14%の小幅安となりました。中国株式市場は、発表された製造業PMIが弱かったものの、中国政府の景気支援策への期待から上昇しました。中国本土市場の上海総合指数は1.69%、香港ハンセン指数は1.94%上昇しました。

<リート>

グローバル・リートは、株式市場の底堅い動きや長期金利の落ち着きを支えに堅調な展開となり、週間で2.47%上昇しました。

<債券>

主要国の長期金利はやや上昇しました。米国の10年物国債利回りは、米連邦準備制度理事会（FRB）による年内のテーパリングが意識されるなか、週間では0.016%上昇しました。日本、ドイツ、英国の10年国債利回りも上昇しました。

<為替>

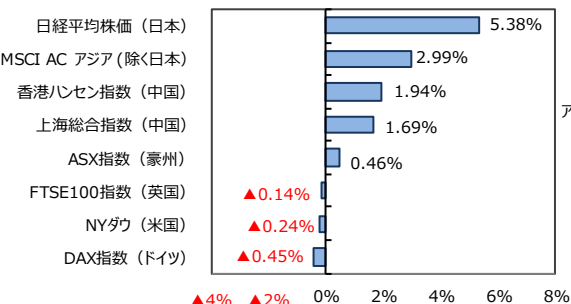
円相場は、市場予想を下回る米雇用統計を受けて対ドルで0.28%の小幅な円高となりました。一方、ユーロが対ドルで上昇したことから、対ユーロでは0.52%の円安となりました。また、豪州でワクチン接種が進展していることなどから、対豪ドルでは1.75%の円安となりました。

<商品>

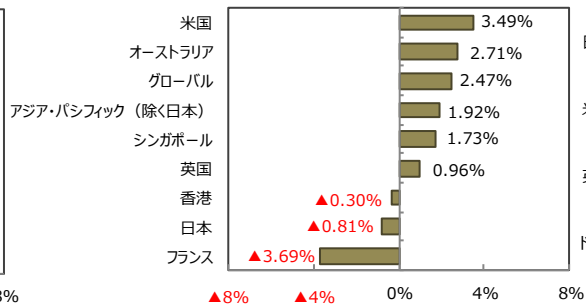
原油価格は、米国の原油在庫が減少していることなどが支えとなり、週間で0.80%上昇しました。

(注) 最終営業日ベース。(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

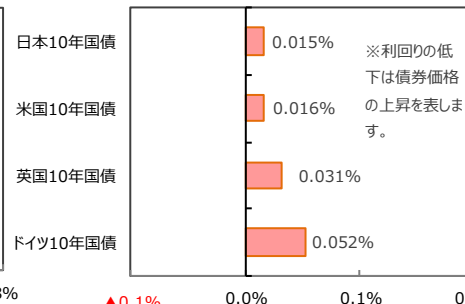
株式 (前週比)



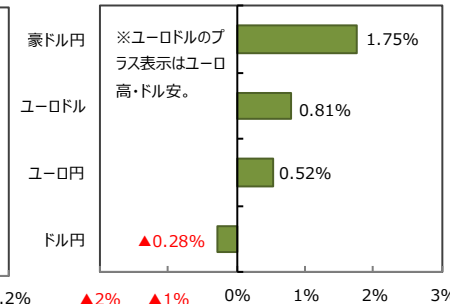
リート (前週比)



10年国債利回り (前週差)



為替 (前週比)



(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成



2. 先週のアジア・オセアニア株式・リート市場

【国・地域別の株価指数（現地通貨ベース）、為替レート】

国・地域	先々週末 2021/8/27	先週末 2021/9/3	前週比
MSCI AC Asia (除く日本)	993.54	1,023.29	2.99%
香港 (ハンセン指数)	25,407.89	25,901.99	1.94%
シンガポール (ST指数)	3,080.77	3,083.85	0.10%
台湾 (加権指数)	17,209.93	17,516.92	1.78%
韓国 (KOSPI指数)	3,133.90	3,201.06	2.14%
タイ (SET指数)	1,611.20	1,650.33	2.43%
インドネシア (ジャカルタ総合指数)	6,041.37	6,126.92	1.42%
インド (SENSEX指数)	56,124.72	58,129.95	3.57%
オーストラリア (S&P/ASX200指数)	7,488.30	7,522.90	0.46%
為替レート (対円)			
国・地域	先々週末	先週末	前週比
香港ドル	14.121	14.113	▲0.06%
シンガポールドル	81.696	81.772	0.09%
台湾ドル	3.939	3.964	0.62%
韓国ウォン (100ウォン当たり)	9.406	9.478	0.77%
タイバツ	3.371	3.362	▲0.27%
インドネシアルピア (100ルピア当たり)	0.763	0.769	0.80%
インドルピー	1.492	1.502	0.64%
オーストラリアドル	80.232	81.640	1.75%

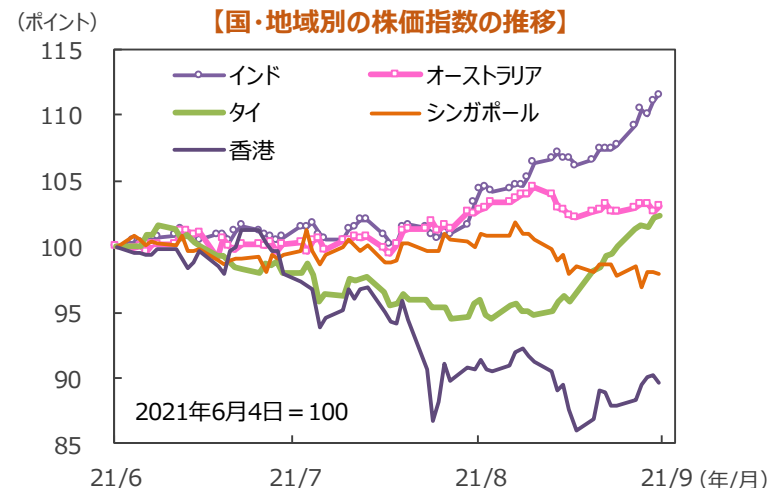
(注) 最終営業日ベース。為替の変化率がプラスの場合は各国通貨高・円安、マイナス▲の場合は各国通貨安・円高。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

【国・地域別のREIT指数（配当込み、現地通貨ベース）】

国・地域	先々週末	先週末	10年国債 利回り	配当 利回り
	2021/8/27	2021/9/3		
アジア・パシフィック (除く日本)	1,197.54	1,220.48	1.92%	4.10%
香港	896.46	893.76	▲0.30%	1.25%
シンガポール	763.81	777.06	1.73%	1.38%
オーストラリア	1,022.14	1,049.80	2.71%	1.22%
グローバル	729.50	747.50	2.47%	3.06%
米国	1,754.97	1,816.15	3.49%	1.32%
英国	107.66	108.69	0.96%	0.62%
フランス	440.15	423.90	▲3.69%	▲0.02%
日本	568.92	564.33	▲0.81%	0.04%

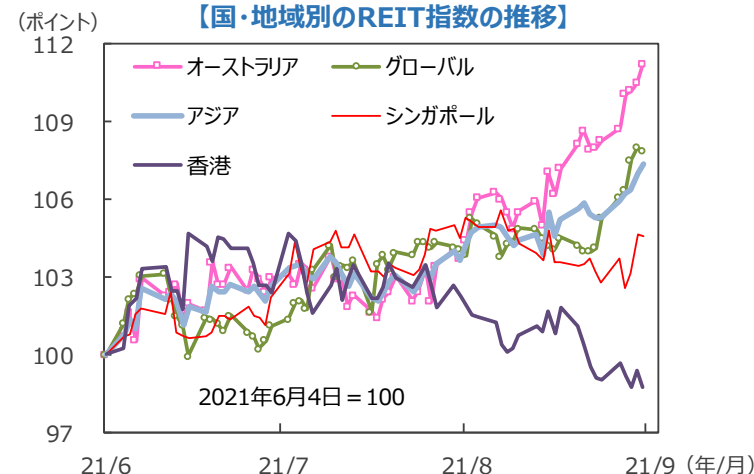
(注) 最終営業日ベース。S&P REIT指数の国・地域別指数（配当込み、現地通貨ベース）。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

【国・地域別の株価指数の推移】



(注) データは2021年6月4日～2021年9月3日。グラフの各国・地域別の株価指数は表と同じ。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

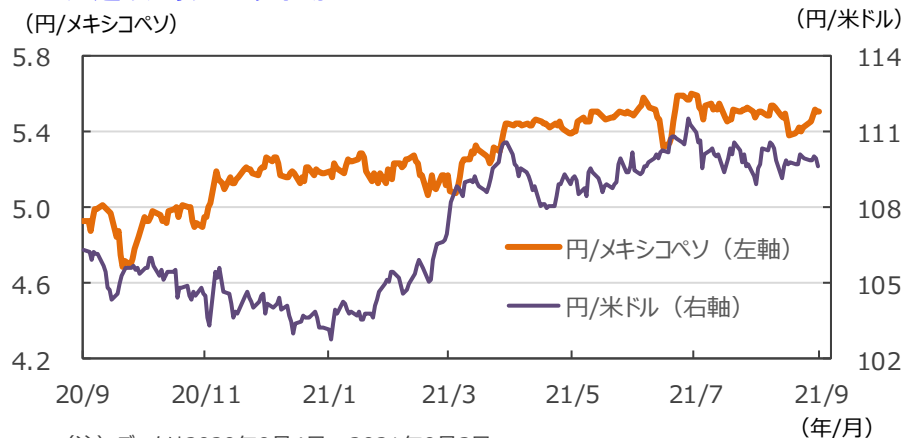
【国・地域別のREIT指数の推移】



(注) データは2021年6月4日～2021年9月3日。S&P REIT指数の国・地域別指数（配当込み、現地通貨ベース）。アジア：アジア・パシフィック（除く日本）。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成



3. 先週のメキシコペソ市場



(注) データは2020年9月4日～2021年9月3日。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

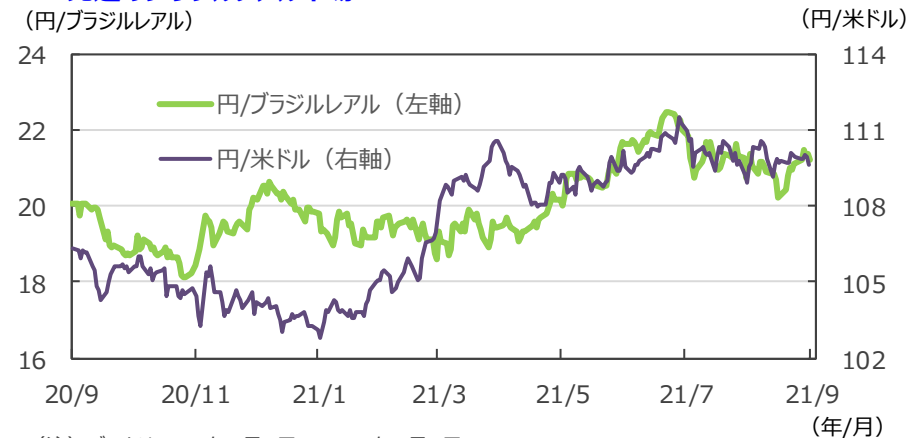
	2021/9/3	2021/8/27	2021/8/31
円/メキシコペソ	5.51	5.43	5.48
メキシコペソ/米ドル	19.90	20.27	20.04
WTI原油先物	69.29	68.74	68.50
5年債利回り (%)	6.56	6.45	6.49
メキシコ政策金利 (%)	4.50	4.50	4.50

騰落率

	前週比	前月末比	前年末比
円/メキシコペソ	1.58%	0.53%	6.36%
メキシコペソ/米ドル	1.87%	0.71%	0.13%

(注1) 先週末は最終営業日ベース。
(注2) 円/メキシコペソと円/米ドルの単位は円、メキシコペソ/米ドルの単位はメキシコペソ。
(注3) メキシコペソ/米ドルの騰落率はメキシコペソの対米ドルでの騰落率。
(注4) WTI原油先物価格の単位は米ドル。
(注5) 前週比は2021年8月27日から2021年9月3日まで、前月末比は2021年8月31日から2021年9月3日まで、前年末比は2020年末から2021年9月3日まで。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

4. 先週のブラジルレアル市場



(注) データは2020年9月4日～2021年9月3日。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

	2021/9/3	2021/8/27	2021/8/31
円/ブラジルレアル	21.20	21.12	21.46
ブラジルレアル/米ドル	5.173	5.208	5.120
鉄鉱石	144.83	159.68	159.25
ブラジル政策金利 (%)	5.25	5.25	5.25

騰落率

	前週比	前月末比	前年末比
円/ブラジルレアル	0.40%	▲ 1.20%	6.66%
ブラジルレアル/米ドル	0.68%	▲ 1.03%	0.42%
鉄鉱石	▲ 9.30%	▲ 9.05%	▲ 7.06%

(注1) 先週末は最終営業日ベース。
(注2) 円/ブラジルレアルと円/米ドルの単位は円、ブラジルレアル/米ドルの単位はブラジルレアル。
(注3) ブラジルレアル/米ドルの騰落率はブラジルレアルの対米ドルでの騰落率。
(注4) 鉄鉱石は先物価格 (米ドル)。
(注5) 前週比は2021年8月27日から2021年9月3日まで、前月末比は2021年8月31日から2021年9月3日まで、前年末比は2020年末から2021年9月3日まで。
(出所) FactSetのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成



5. 今週の主な注目材料

日付	米国	日本	欧州	アジア・オセアニア・その他
9/6 (月)				
9/7 (火)		7月家計調査 7月毎月勤労統計 7月景気動向指数	ドイツ9月ZEW景況感指数、7月鉱工業生産	豪金融政策決定会合☆ 中国8月貿易収支
9/8 (水)	米地区連銀経済報告☆ 7月消費者信用残高	8月景気ウォッチャー調査☆ 7月貿易収支		
9/9 (木)		8月工作機械受注	ECB理事会☆	中国8月消費物価指数（CPI）、PPI
9/10 (金)	8月生産者物価指数（PPI）			
☆ 今週の注目点	今後の金融政策を占う上で、米地区連銀経済報告が注目されます。	今後の景気を占う上で、8月景気ウォッチャー調査などが注目されます。	今後の欧州の景気を占う上で、ECB理事会が注目されます。	今後の豪州の景気を占う上で、金融政策決定会合が注目されます。

※各経済指標・イベントは予定であり、変更されることがあります。

弊社マーケットレポート

検索!!

先週の注目の「日々のマーケットレポート」

2021年9月 3日 衆議院選挙と株価の動きを検証

2021年9月 1日 外国人投資家の視点から考える、日本株出遅れの理由

2021年9月 1日 業績相場と金融相場の狭間にある米国株式市場

2021年8月31日 米国の『バックトゥースクール商戦』は好調な模様

先週の注目の「市川レポート」

2021年9月 2日 前回の米金融政策正常化局面における主要株価指数の動き



【重要な注意事項】

【投資信託商品についてのご注意（リスク、費用）】

●投資信託に係るリスクについて

投資信託の基準価額は、投資信託に組み入れられる有価証券の値動き等（外貨建資産には為替変動もあります。）の影響により上下します。**基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込む**ことがあります。

運用の結果として投資信託に生じた**利益および損失は、すべて受益者に帰属**します。したがって、投資信託は**預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく**、一定の投資成果を保証するものでもありません。

●投資信託に係る費用について

ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

◆直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 **上限3.85%（税込）**

・・・換金（解約）手数料 **上限1.10%（税込）**

・・・信託財産留保額 **上限0.60%**

◆投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・信託報酬 **上限年 3.905%（税込）**

◆その他費用・・・監査費用、有価証券の売買時の手数料、デリバティブ取引等に要する費用（それらにかかる消費税等相当額を含みます。）、および外国における資産の保管等に要する費用等が信託財産から支払われます。また、投資信託によっては成功報酬が定められており当該成功報酬が信託財産から支払われます。投資信託証券を組み入れる場合には、お客さまが間接的に支払う費用として、当該投資信託の資産から支払われる運用報酬、投資資産の取引費用等が発生します。これらの費用等に関しましては、その時々取引内容等により金額が決定し、運用の状況により変化するため、あらかじめその上限額、計算方法等を具体的には記載できません。

※なお、お客さまにご負担いただく上記費用等の合計額、その上限額および計算方法等は、お客さまの保有期間に応じて異なる等の理由によりあらかじめ具体的に記載することはできません。

【ご注意】上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友DSアセットマネジメントが運用するすべての投資信託における、それぞれの費用の最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面等を必ず事前にご覧ください。

投資信託は、預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の場合、投資者保護基金の支払対象とはなりません。投資信託は、クローズド期間、国内外の休祭日の取扱い等により、換金等ができないことがありますのでご注意ください。

〔2021年5月31日現在〕

三井住友DSアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第399号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。